

平成25年度 5産墓第1号

井手地区墓地改修工事

特記仕様書

平成25年10月

井手町産業環境課

## 特記仕様書

1. 工事名 平成25年度 5産墓第1号井手地区墓地改修工事
2. 工事場所 井手町営墓地地内(井手町大字井手地内)
3. 施工期間 契約日から平成25年2月20日
4. 概要 上記工事場所における改修工事を行う。
5. 適用範囲
  - 1) 本仕様書は、平成25年度 5産墓第1号井手地区墓地改修工事の特記仕様書である。なお、この仕様書で指示していないものについては、公共建築工事標準仕様書(建築工事編・電気設備工事編)国土交通省大臣官房官庁営繕部監修(H19年版)によるものとする。
  - 2) 設計図書、仕様書及び本仕様書に明記されていない事項であっても工事遂行上当然必要な事項は監督職員の指示にしたがい、請負者の負担により施工しなければならない。
6. 一般的事項
  - 1) 工事の施工に当たっては、諸法令を遵守するとともに地元の関係機関に対し詳細な施行計画をもって請負者が協議し、調整を図るものとする。
  - 2) 本工事の施工にあたっては、請負契約書第10条に基づく現場代理人は、主任技術者又は監理技術者と同様、請負者との直接的かつ恒常的な雇用関係のある者を選任しなければならない。
  - 3) 請負者は、必要に応じて監督職員の指示により、国土交通省令に従い施行体制台帳及び施行体系図を作成し、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律に従って、工事関係者が見やすい場所及び公衆が見やすい場所に掲げるとともに、監督職員に提出しなければならない。
  - 4) 請負者は、工事の施工に先立ち作成する施工計画書に、本工事の内容に応じた安全・訓練等の具体的な計画を作成し、監督職員に提出するものとする。
  - 5) 工事による振動・騒音等により周辺家屋等へ影響がないよう十分注意し施工しなければならない。
  - 6) 工事の施工に先立ち施工計画書を契約後15日以内に監督職員に提出すること。
  - 7) 請負者は、建設副産物適正処理推進要綱に基づき、「建設リサイクルガイドラ

イン」に定められた様式（再生資源利用【促進】計画書・実施書）を工事着手前と工事完成後に提出するものとする。

なお、計画書は施工計画書提出時、実施書は工事完成時に提出するものとする。

- 8) 法定福利分の現場従業員及び現場労務者に関する労働保険関係成立証明書を提出するものとする。
- 9) 請負者は、建設業退職金共済制度に加入し、その掛金収納書を工事請負契約締結時に提出するものとする。また、現場事務所、工事現場の出入口等の見やすい場所に標識を掲示しなければならない。
- 10) 請負者は、実績情報システム（CORINS）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事实績情報として「工事カルテ」を作成し監督職員の確認を受けたうえで、適宜登録機関に登録申請しなければならない。

## 7. 施行条件事項

- 1) 工事に伴う交通規制については必要最小限とし、十分な調整を行ったうえ計画を立て、監督職員の承諾を得て所定の手続きを講じること。また、合わせて交通管理図を作成し提出すること。  
また、夜間の照明やバリケード等の設置については、施工状況に合わせて十分な管理を行うこと。
- 2) 請負者は、工事の施工にあたって、工事現場の公衆が見やすい場所に、標示板を設置しなければならない。  
標示板は、「道路工事現場における標示施設等の設置基準」に準じて作成するものとし、別紙（別紙—1～2）を参照すること。  
記載項目のうち「工事内容」「工事種別」については、以下によるものとする。  
工事内容：水汲み場設置・配管工事をしています。  
工事種別：一般土木
- 3) 請負者は、設計図書に従って、工事の施工について監督職員の立会にあたっては、あらかじめ立会に係わる事項（種別、細別、施行予定時期等）を監督職員に報告しなければならない。
- 4) 工事車両の出入りに際しては、車両・歩行者（特に園児）の通行に支障なきよう常に配慮し、交通の安全に努めること。
- 5) 使用材料等については、事前に必要書籍を提出し、監督職員の承諾を得たうえで使用すること。
- 6) 工事の施工にあたっては、地元関係者及び関係機関と十分協議を行い、トラブルのないよう配慮すること。

7) 工事に伴う苦情や損傷に対しては、請負者が責任をもって対応し、さらには措置するものとする。その内容については、監督職員に速やかに報告すること。



別紙-1

(標示板の設置)

◎ (標示板の設置)

請負者は、工事の施工にあたって、工事現場の公衆が見やすい場所に、工事内容、工事期間、工事種別、発注者、施工者等を記載した標示板を設置しなければならない。

記載項目のうち「工事内容」、「工事種別」については、以下によるものとする。

工事内容：法面改修工事をしています

工事種別：法面对策工事

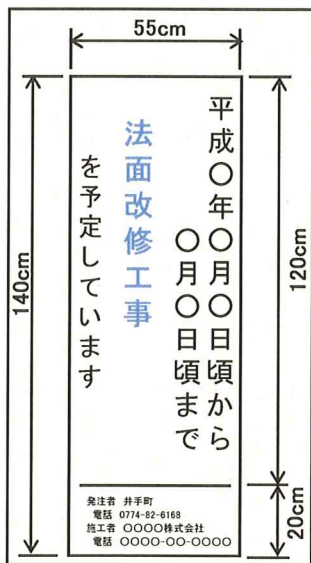
(標示板の記載例)

[工事標示板]



設置位置	・工事区間の起終점에設置する。
	・車線規制を行う場合には、規制区間の起終線にも設置する。
	・ドライバー等の視認性を考慮した箇所に歩行者等の支障にならないように設置する。
設置期間	・路上工事開始から路上工事終了までの間設置する。
規格色彩等	・「ご迷惑をおかけします」等の挨拶文、「法面对策工事」等の工事種別は、青地に白抜文字とする。
	・「法面改修工事をしています」等の工事内容、工事期間は、青色文字とする。
	・その他の文字及び線は、白地に黒色とする。
	・縁の余白は2cm、縁線の太さは1cm、区画線の太さは0.5cmとする。
	・道路上に設置する場合は必要に応じ高輝度反射式または同等品以上のものとする。
・道路上に設置する場合は必要に応じ外枠に緩衝材(ソフトカバー)を付けること。	

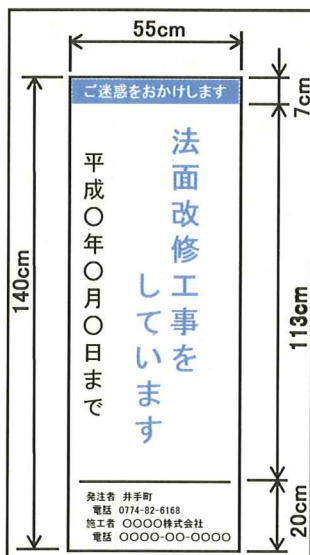
[工事情報看板]



[工事情報看板]

設置期間	・路上工事を開始する1週間以上前から路上工事を開始するまでの間設置する。
設置位置	・予定されている路上工事に関する工事情報を歩行者、沿道住民へ提供するため、歩道に設置する。 ・ドライバーから看板内容が見えないよう、歩道側に向けて設置する。
規格色彩等	・色彩は、「平成〇年〇月〇日頃から」、「法面对策工事を予定しています」等の工事内容については青色文字とする。 ・その他の文字及び線は、白地に黒色とする。 ・道路路上に設置する場合は必要に応じ外枠に緩衝材(ソフトカバー)を付けること。
摘要	・1日で完了する軽易な工事、歩道のない箇所については設置しない。 ・設置の要否は沿道環境を考慮し個別に判断。 ・工事開始時に速やかに撤去すること。

[工事説明看板]



[工事説明看板]

設置期間	・路上工事開始から路上工事完了までの間設置する。
設置位置	・実施されている路上工事に関する工事情報を歩行者、沿道住民へ提供するため、工事情報看板に代えて歩道に設置する。 ・ドライバーから看板内容が見えないよう、歩道側に向けて設置する。
規格色彩等	・色彩は、「ご迷惑をおかけします」等の挨拶文については、青地に白抜き文字とする。 ・「法面改修工事をしています」等の工事内容については、青色文字とする。 ・その他の文字及び線は、白地に黒色とする。 ・道路路上に設置する場合は必要に応じ外枠に緩衝材(ソフトカバー)を付けること。
摘要	・1日で完了する軽易な工事、歩道のない箇所については設置しない。 ・設置の要否は沿道環境を考慮し個別に判断。

※工事情報板、工事説明板については、特に歩行者への工事情報提供を目的としており、設置の要否は沿道環境を考慮し個別に判断すること。

※◎は必須項目であることを示す。

数量計算書(1)

工種	種別	規格	単位	計算式	数量	参考頁
土工						
掘削工	片切掘削	土砂, 山積0.13m3	m <sup>3</sup>		27.0	
盛土工	人力盛土	流用土, タハ	〃		3.0	
作業土工	床堀	山積0.13m3, 土砂	〃		10.0	
	埋戻	人力, 流用土, タハ 締固	〃		4.0	
残土処理工	残土処理	土砂, 2t積, 11km以下	〃	( 27.0 + 10.0 ) - ( 3.0 + 4.0 )		
				× 1 / C(土砂:0.90)	30.0	
法面整形工	法面整形(切土部)	人力, 礫質土	m <sup>2</sup>	82.85 + 135.40 + 35.50 + 154.55	400.0	
法面工						
法枠工	現場打ち吹付枠工	200*200, σ ck=18N/mm2	m	133.10 + 210.50 + 61.30	404.0	
	ラス張工	φ 2-50×50	m <sup>2</sup>	82.85 + 135.40 + 35.50	250.0	
基礎工	コンクリート	18-8-40BB	m <sup>3</sup>	1.30 + 2.14 + 0.63	4.1	L=57.1m
	同型枠	小型構造物	m <sup>2</sup>	8.69 + 14.25 + 4.18	27.0	
	基礎碎石	RC-40, t=150	〃	7.32 + 12.00 + 3.52	22.0	
植生工	厚層基材吹付	t=30, 500以上1,000m2未満	〃	枠内 : 56.20 + 93.30 + 23.20		
				法面 : 154.55	320.0	
アーカー工	鉄筋挿入工	軽量型ボートリング削孔, φ 65mm	m	現場条件Ⅱ n=76本	203.0	
		D19, SD345メッキボルト	m		226.0	
		角座金, 150*150*6	枚		76.0	
		キャップ付き頭部メッキナット, D19用	個		76.0	
		スペーサー, D19-65	〃		152.0	
		メッキワッシャー	〃		76.0	















表-1 法面工求積表(法枠部)

No. 0~No. 1

No.	辺長 a (m)	辺長 b (m)	辺長 c (m)	面積 (m <sup>2</sup> )
1	4.50	4.40	0.65	1.42
2	4.40	4.80	1.90	4.17
3	8.10	4.80	9.30	19.43
4	9.30	8.00	4.80	19.19
5	4.80	5.60	1.40	2.95
6	5.60	2.80	4.80	6.71
7	2.10	4.80	4.80	4.91
8	4.80	4.80	1.40	3.32
9	4.80	6.00	4.30	10.22
10	6.00	3.40	4.80	8.15
11	4.80	4.80	1.00	2.38
小計				82.85

No. 3~No. 5

No.	辺長 a (m)	辺長 b (m)	辺長 c (m)	面積 (m <sup>2</sup> )
1	5.00	3.50	6.00	8.74
2	4.00	6.00	3.80	7.47
3	4.00	4.40	2.20	4.38
4	4.40	4.70	2.20	4.81
5	4.70	4.80	1.30	3.04
6	2.00	4.80	4.20	4.18
7	4.20	6.60	6.00	12.34
8	3.50	6.60	5.40	9.43
9	1.60	5.40	5.30	4.22
10	5.00	5.30	6.00	12.54
11	6.00	5.80	2.80	8.00
12	5.80	6.80	7.80	19.13
13	7.80	6.40	4.50	14.39
14	4.50	3.30	5.80	7.39
15	5.80	2.90	4.80	6.93
16	4.80	0.80	4.40	1.58
17	4.40	1.00	4.50	2.19
18	4.50	2.10	4.60	4.64
小計				135.40

No. 3~No. 5

No.	辺長 a (m)	辺長 b (m)	辺長 c (m)	面積 (m <sup>2</sup> )
1	5.00	4.30	1.60	3.29
2	4.30	5.10	2.00	4.20
3	5.40	5.10	1.50	3.81
4	5.40	5.90	6.70	15.19
5	6.70	4.50	4.10	9.01
小計				35.50



表-2 法面工求積表(厚層基材吹付部)

No. 2付近, No. 6付近

No.	辺長 a (m)	辺長 b (m)	辺長 c (m)	面積 (㎡)
1	1.20	5.10	5.30	3.05
2	5.30	0.90	5.10	2.27
3	5.10	5.50	4.40	10.56
4	5.50	4.20	4.00	8.35
5	4.00	3.80	1.70	3.21
6	3.90	3.80	5.80	7.34
7	5.80	2.80	6.10	8.04
8	6.10	4.80	5.90	13.18
9	5.50	5.70	1.20	3.29
10	5.70	5.50	1.10	3.01
11	5.50	6.30	4.60	12.30
12	6.30	4.50	5.80	12.55
13	5.80	6.00	1.20	3.47
14	6.00	6.00	1.50	4.46
15	6.00	2.40	6.40	7.19
16	6.40	5.80	1.80	5.11
17	6.20	5.80	2.70	7.80
18	2.70	5.80	6.20	7.80
19	5.80	6.40	4.10	11.65
20	6.40	6.00	4.80	13.67
21	6.00	6.60	1.40	3.95
22	6.60	6.60	0.70	2.30
合 計				154.55



吹付のり枠工 □200-1500×1500

No. 0～No. 1付近		
名 称	算 式 ・ 小 計	数 量
のり枠長	$\square 200 ( 1,500 \times 1,500 )$	
	縦枠 $57.1 \text{ m}$	
	横枠 $87.2 - ( 0.2 \times 56 ) = 76.0 \text{ m}$	
	枠の長さ 計 $57.1 + 76.0 = 133.1 \text{ m}$	133.1 m
ラス張工	求積表より	82.85 m <sup>2</sup>
枠内植生基材吹付工	t=5cm 枠内面積 $A1 = 82.85 - 133.1 \times 0.20 = 56.2 \text{ m}^2$	56.20 m <sup>2</sup>
法枠基礎工	法枠基礎延長 = 18.3 m (最下段法枠延長) コンクリート 0.713 * 18.3 / 10.0 型枠 4.750 * 18.3 / 10.0 基礎碎石 4.000 * 18.3 / 10.0	1.30 m <sup>3</sup> 8.69 m <sup>2</sup> 7.32 m <sup>2</sup>

No. 3~No. 5

名 称	算 式 ・ 小 計	数 量
のり枠長	<p>□ 200 ( 1,500 × 1,500 )</p> <p>縦枠 91.0 m</p> <p>横枠 枠幅            交点数 137.5 - ( 0.2 × 90 ) = 119.5 m</p> <p>枠の長さ 計 91.0 + 119.5 = 210.5 m</p>	210.5 m
ラス張工	求積表より	135.40 m <sup>2</sup>
枠内植生基材吹付工	<p>t=5cm</p> <p>枠内面積 法枠面積    枠長    枠幅 A1 = 135.40 - 210.5 × 0.20 = 93.3 m<sup>2</sup></p>	93.30 m <sup>2</sup>
法枠基礎工	<p>法枠基礎延長 = 30.0 m (最下段法枠延長)</p> <p>コンクリート    0.713 * 30.0 / 10.0</p> <p>型枠            4.750 * 30.0 / 10.0</p> <p>基礎碎石        4.000 * 30.0 / 10.0</p>	<p>2.14 m<sup>3</sup></p> <p>14.25 m<sup>2</sup></p> <p>12.00 m<sup>2</sup></p>

No. 7付近

名 称	算 式 ・ 小 計	数 量
のり枠長	$\square 200 ( 1,500 \times 1,500 )$ 縦枠 $43.5 \text{ m}$ 横枠 $23.4 - ( 0.2 \times 28 ) = 17.8 \text{ m}$ 枠の長さ $\text{計 } 43.5 + 17.8 = 61.3 \text{ m}$	61.3 m
ラス張工	求積表より	35.50 m <sup>2</sup>
枠内植生基材吹付工	$t=5\text{cm}$ 枠内面積 $A1 = 35.50 - 61.3 \times 0.20 = 23.2 \text{ m}^2$	23.20 m <sup>2</sup>
法枠基礎工	法枠基礎延長 = 8.8 m (最下段法枠延長)  コンクリート 0.713 * 8.8 / 10.0 型枠 4.750 * 8.8 / 10.0 基礎碎石 4.000 * 8.8 / 10.0	0.63 m <sup>3</sup> 4.18 m <sup>2</sup> 3.52 m <sup>2</sup>















名 称	算 式 ・ 小 計	数 量
注入打設工	V= 注入量 $V = 0.065^2 \times \pi / 4 \times 203.3 \times 1.4 =$	0.9 m <sup>3</sup>



構 造 物 単 位 数 量 計 算 書

種 別	鉄筋補強土工	細 別	補強材	単 位	1 本	当り
		規 格	SD345 D19 L=2.68m	数 量	76 本	
名 称	算 式			1 本当り	76 本当り	
補強材 (メッキ付)	L= 2.68 (平均) + 0.30 (頭部余長) =			2.98	226.5 m	
角座金 (メッキ付)	150mm×150mm×9mm N=			= 1	76 枚	
頭部ナット (メッキ付)	D19用 N=			= 1	76 個	
スペーサー	D19-90 N= 3.00 / 2			= 2	152 個	
頭部キャップ	φ100×150 N=			= 1	76 個	
ワッシャー (メッキ付)	φ76 N=			= 1	76 個	



